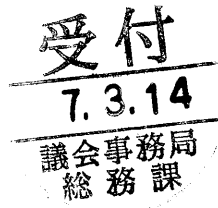


(様式2)



令和6年12月24日

京丹後市議会議長 様

会 派 名 無会派
代表者氏名 鳴海公軌



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1 日程

令和6年11月21日(木) 8:00~16:30

2 場所

近畿中部防衛局 池田真人局長 (大阪市中央区大手前4丁目1-67)
近畿地方整備局 田中倫英道路部長 (大阪市中央区大手前3丁目1-41)

3 目的

- (1) 山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて、近畿地方整備局並びに京都府に対して要望活動を行う。
- (2) 緊急輸送道路に指定されている国道及び府道の整備事業について、事業主体である京都府並びにその財源支援を行っている防衛省に対して事業支援を要望する。

4 該当する政務活動費の使途項目

要請・陳情費

5 支出経費の内訳と金額

¥5,880-

内訳	レンタカー	¥3,780-
	ガソリン	¥ 910-
	高速料金	¥1,190-

6 参加議員名

鳴海公軌

7 活動成果の概要、所見

※防衛局

防衛関連事業の要望を会長より行っていた。

防衛局長からは、京丹後市の安全安心のために努力いただける旨、また京都府による道路事業の継続支援について述べられた。

私からは、関連の隊員等との地域におけるボランティア活動による住民とのコミュニケーションについてお伝えした。そのことを通して民生安定についてより連携を強めることを期待した。

屏風岩橋については、厳しい回答が続いている。改めて実現可能な要望としてどんな事業を求めるか、議論が必要だと感じた。

※整備局

整備局関連事業の要望を会長より行っていた。

道路部長からは、インバウンドによる観光需要の高まりの観点から、振興観光としての道路整備の必要性、能登半島地震を受けて防災のための必要性について認識を共有された。一方で、物価高騰や道路メンテから、事業が厳しい旨が述べられた。

私からは、観光地である京丹後市海側までインターが延伸することや、山陰までつながることによる近畿圏域での京丹後エリアの観光価値の高まりについて述べた。地元の要望に加えて、近畿圏域の国民全体の価値向上の視点から、早期の完成を期待する。

8 成果物、資料等

